



2022年 5月13日

各 位

会 社 名 永大化工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 浦 義則
 (コード番号：7877 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員管理本部長 田中 敏幸
 (TEL. 06-6791-3355)

特別利益及び特別損失の計上ならびに
 2022年 3月期の通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年 5月13日に公表しました2022年 3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別利益ならびに特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

2021年 7月豪雨災害に伴い、損害保険契約による保険金受取りが確定し、「受取保険金」として227百万円を特別利益に計上することとなりました。

2. 特別損失の内容

(1) 災害による損失

2021年 7月豪雨災害により生産委託先の工場が浸水被害に遭い、当社が貸与している機械設備も同じく浸水被害および水濡れの影響を受け、機械設備の復旧修繕費用等を「災害による損失」として28百万円を特別損失に計上することとなりました。

(2) 固定資産圧縮損

上記、受取保険金のうち固定資産の取得に該当する金額につきましては、圧縮記帳の会計処理を適用し、「固定資産圧縮損」93百万円を特別損失に計上することとなりました。

3. 2022年 3月期の通期連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	8,000	300	300	180	130.45
実績値 (B)	8,288	92	185	160	117.43
増減額 (B-A)	288	△208	△115	△20	—
増減率 (%)	3.6	△69.3	△38.3	△11.1	—
(ご参考) 前期実績 (2021年 3月期)	7,701	231	259	161	115.27

4. 差異の理由

2022年3月期の連結業績につきましては、自動車用フロアマットの売上は、半導体の供給不足および東南アジア諸国のロックダウンの影響に伴う部品供給不足等による自動車メーカーの新車生産の調整・休止等を受け、新車販売台数は低調となりましたが、産業資材関連の売上は、主に、ICデバイス・各種電子部品の搬送や保管等に用いるマガジンスティックは、半導体の供給懸念があるなか旺盛な需要であったため、前回予想を上回りました。

利益面につきましては、営業利益は、原油価格の高騰による原材料価格の上昇やコンテナ不足の物流費および海上輸送費の高騰、円安による輸入仕入高の上昇等が主な減少要因となりました。また、経常利益につきましては、上記、営業利益の減少要因から保有している外貨建債権債務の為替変動に伴う期末評価替えによる為替差益を営業外収益に計上し、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記1.および上記2.の特別損益を計上したため、前回予想を下回りましたが小幅な減少に留まりました。

以 上